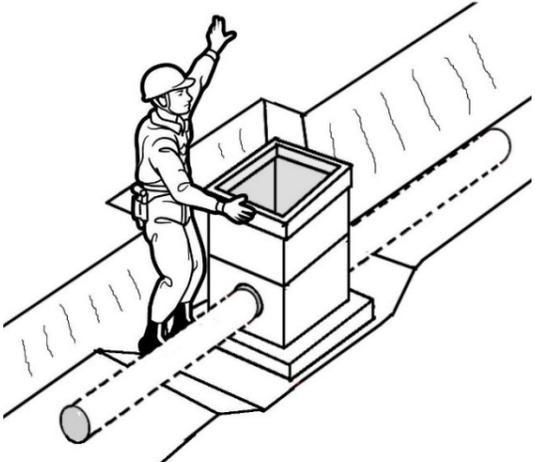
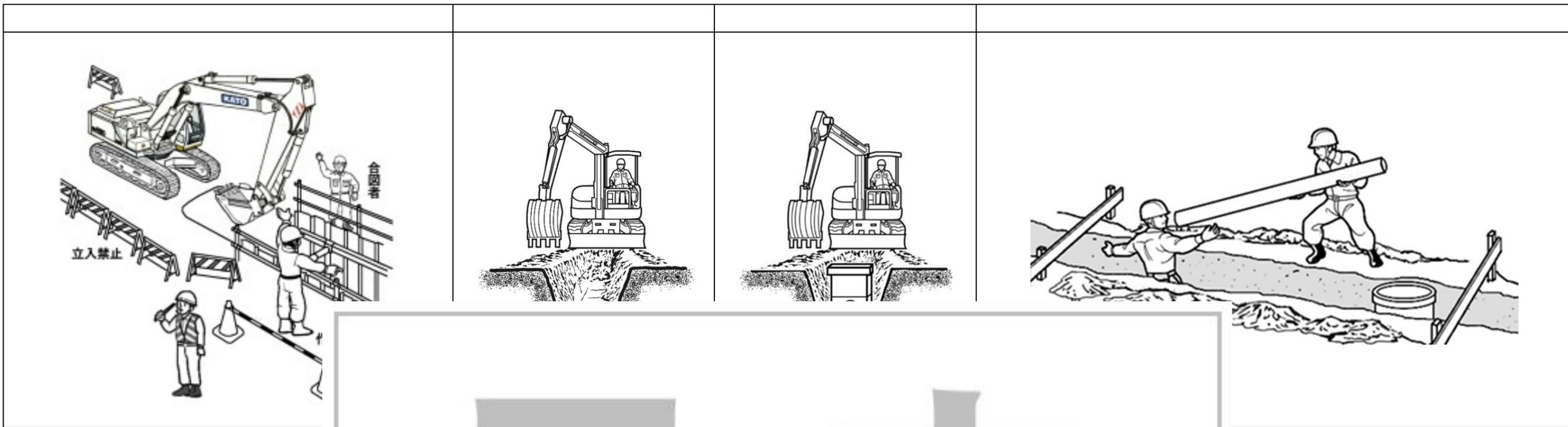


作業手順書		作業名	屋外排水管理設作業	必要な資格等	<ul style="list-style-type: none"> ・地山掘削及び土止め支保工作業主任者 ・玉掛作業特別教育修了者 ・研削といし取替え・試運転作業特別教育修了者 ・移動式クレーン運転技能講習修了者 ・誘導者
工種	機械設備工事	使用機械	クレーン機能付きバックホー、ランマ、高速カッター等		
会社名	有限会社 工業	使用工具			
職長名	山田 太郎	保護具	保護帽、安全带、安全靴、手袋、安全用ゴム長靴、保護めがね、防塵マスク		
作業人員	5名	使用材料	人工樹、改良樹、骨材、セメント等		

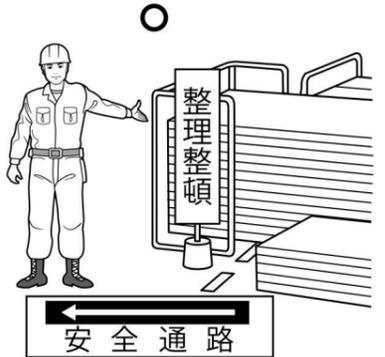
作業区分	作業工程	予想される災害の要因	重篤度	可能性	見積り	優先度	危険性・有害性の防止対策	実施者	重篤度	可能性	見積り	優先度	備考
準備作業	1. 作業前のミーティング	<ul style="list-style-type: none"> ・作業員の体調不良が原因のトラブル発生 ・保護具未使用による労働災害の発生 	3	2	5	2	<ul style="list-style-type: none"> ・作業員の健康状態を確認する。 	職長	3	2	5	2	<div style="text-align: center; font-size: 2em; opacity: 0.5;">見本</div>
		<ul style="list-style-type: none"> ・立入禁止 ・勝手な方 											
	2. 有資格者の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・無資格者 									8	3	
	3. 機械器具等の点検	<ul style="list-style-type: none"> ・整備不良 ・電動工具 									8	3	
	4. 仮設備等の点検	<ul style="list-style-type: none"> ・安全通路・昇降路外を使用しケガをする。 ・開口部から墜落する。 ・不良仮設機材の使用による労働災害の発生 	6	2	8	3	<ul style="list-style-type: none"> ・安全通路および昇降設備があることを確認する。 ・バリケード、安全標識等を整備する。 ・開口部(床面、側面)の防護・養生がなされていることを確認する。 ・使用機材は認定品の表示(ラベル・刻印)が付いていることを確認する。 	職長	6	2	8	3	
5. 作業場所の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・作業場所周辺でつまずき転倒する。 ・その他作業場所の悪条件による労働災害の発生 	6	2	8	3	<ul style="list-style-type: none"> ・作業場所周辺の段差・障害物の有無を確認する。 ・作業場所周辺の整理・整頓をする。 ・作業床が水平であることを確認する。 	作業員	6	2	8	3		

作業区分	作業の手順	予想される災害の要因	重篤度	可能性	見積り	優先度	危険性・有害性の防止対策	実施者	重篤度	可能性	見積り	優先度	備考			
本 作 業	1. 荷取り作業	・荷崩れし、手足を挟む。	6	4	10	4	・荷を高く積まない。転がる物は歯止めをする。	作業者	6	2	8	3	 <p>ステコン均し</p>  <p>ます据付</p>			
		・搬入車両が動き荷台で作業中に転落する。					・出来るだけ平坦な場所で停車し、車止めをする。	作業者								
		・作業中、通行人に接触する。					・作業範囲の立入り禁止措置。	職長								
	2. 重機の誘導	・他職の作業員と接触。	3	2	5	2	・誘導員を指名し、所定の場所に誘導する。	誘導員	3	1	4	1				
	3. 掘削	・土砂の	<div style="border: 1px solid gray; padding: 20px; text-align: center; font-size: 48px; opacity: 0.5;">見本</div>											2		
		・重機の														
		・バケツ														
		4. 柵底部、管路鋤取り													・バケツ	2
		5. 砕石敷き込み													・バケツ	1
		6. 転圧・レベル調整													・転圧時	2
		7. 捨てコンクリート													・一輪車	1
8. 柵の管口加工		・研削時											1			
		・高速力														
9. 柵の据付	・つり荷	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2				
	・荷が振れて、人に当たる。												・つり上げ、旋回、つり下げはゆっくり行う。 ・介錯口 - プを使用する。	玉掛者 補助者		
10. 管の敷設	・つり荷が振れて人に当たる。	3	2	5	2	・つり上げ、つり下げはゆっくり行う。	オペレ	3	1	4	1					
11. 養生蓋の取り付け	・蓋がずれて、足をとられる。	1	2	3	1	・ずれ止めを取り付ける。	作業者	1	1	2	1					
12. 管路、柵周囲の埋め戻し	・転圧時に足を挟む。	6	2	8	3	・二人で、足元を確認しながら作業する。	作業者	6	1	7	2					
13. 作業終了時の確認	・他の作業員が開口部に立ち入り、転倒、転落する。	6	2	8	3	・柵開口部の養生確認。	職長	6	1	7	2					



見本

作業区分	作業の手順	備考	責任	優先度	
後片付け	1. 機械器具等の片付け	<ul style="list-style-type: none"> ・仮設分ける。 ・使用後の 		5	2
	2. 残材等の片付け	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様の ・飛散し 		5	2
	3. 仮設設備等の片付け	<ul style="list-style-type: none"> ・使用後の ・開口部の養生復旧を怠り墜落する。 		5	2
	4. 立入禁止措置の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・残工事が有るにも関わらず、立入禁止を明確にせず他の作業員がケガをする。(残工事が有る場合) 	10 4 14 5	10 2 12 4	4



作業区分	作業の手順	予想される災害の要因	重篤度	可能性	見積り	優先度	危険性・有害性の防止対策	実施者	重篤度	可能性	見積り	優先度	備考
後 片 付 け	5. 立入禁止措置の解除						・バリケード等危険標識を取りはずし、所定の場所に片付ける。	職 長					
	6. 確認	・仮設分電盤端子接続機器から漏電、感電する。	6	2	8	3	・電源は盤内スイッチが切れていることを確認する。	作業者	6	1	7	2	
		・取りはずした安全施設を復旧し忘れ、他の作業員がケガをする。					・取りはずした安全施設が復旧されていることを確認する。	作業主任者					
7. 作業終了の報告	・つまず										5	2	

見 本